

【日記の日付…大正7年1月1日（火）】

【予記 等】

【本文】

朝一全打揃フテ新年の賀儀ヲすま
せ雑煮を祝ひたり昨年ハさせる
家の大事なく平静に過したり
今年も同様にありたしとこそ祈れ

三好重道、郷古潔の両氏座敷に
とをりたり

本日は枝もならさぬ好天気夜に入
りて雨となりたり

御題海濱之松

新年の寿は 濤々飄々之声

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月2日（水）】

【予記 等】

【本文】

昨夜より小雨降り続き午後に至りて
晴れたれども寒さは一入きひじ

終日籠居せり

今年ハ夫婦連名二百枚、自分名義
五百枚之年賀状を用意したるも自
分之分ハ已ニ答禮ニ不足ヲ来シ新ら
しく五拾枚余ノ端書を買入たり
来翰ハ千四五百枚にも及ふ可し

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月3日（木）】

【予記 等】

【本文】

天気晴れ渡りたれども風強し

朝角田吉六郎氏年賀ニ見ゆ

寒さにをびゑて終日外出せず夜分

一寸散策ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月4日（金）】

【予記 等】

【本文】

十時過出社年頭之祝詞を述ふ
三時過帰途赤城＊筑土八幡＊下藤田骨董店に
て

景樹、美静、蓮月、知紀ノ短冊

北斎布袋ノ巻

を拾七円にて買求む

夕刻、村上鳳湖、須佐天斎及藤井某

来ル北斎ノ巻、曉斎ノ烏鷺ノ双幅及

抱一ノ紙雛彼岸桜ノ三幅対を示す皆感
嘆ス

帰途初荷の勇ましきを見て

勇ましく初荷を曳くや午之年

盛粧に器量をあくる駄馬かな

天気わるし

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月5日（土）】

【予記 等】

【本文】

朝は風ありたれども午後よりはなぎ
至極温かになれり

午餐染井之墓参寿美全道

帰途巢鴨ノ道具店にて

薄茶ノ椀 正木乃富士越龍 五円

赤膚山木白、夏富士 三拾

同 千羽鶴 三円

にて買求む

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月6日（日）】

【予記 等】

【本文】

午後三時頃より夫婦にて市ヶ谷堀
端の朝紫ニ行左ノ品を買ふ

白備前 椿ニ鳥の置物 百三拾五円

神楽ノ茶碗 十二円

御菩薩の茶碗 十八円

外に光琳作の茶碗（七十五円とやす）をか

り帰る白備前の置物に疵あるを發

見し家内返却に行きしも言葉を左

右に托して受付けず目先の見へぬ主人と

云ふの外なし

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月7日（月）】

【予記 等】

【本文】

一月七日

寒氣一入きびし十時過出社

窪田、内田ノ兄弟より十二日常盤に案内を受く

北陸大雪ノ為メ汽車往來杜絶

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月8日（火）】

【予記 等】

【本文】

寒気尚一層つよし出社
常盤ノ案内ハ差支之旨を以て断りたる
処更ニ十六日ニ変更案内あり請出す
昨夜より関ヶ原附近大雪七尺ニ及び
東海迄汽車往復悉く大垣附近ニ立
往生の号外あり
父上ノ御冥日とて壽美正彦巢鴨ニ墓
参したり

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月9日（水）】

【予記 等】

【本文】

昨夜来寒気きびしかりしきや室内鐵
瓶ノ水氷りたり日中は案外ニ温和なり
し十時半出社汽車停滯之為にや来
翰尠なかりき
壽美 淑子帝劇二行

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月10日（木）】

【予記等】

【本文】

出社

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月11日（金）】

【予記 等】

【本文】

出社

築土八幡下藤田ニ行（夜分）大高

子葉ノ木刀を求む壽美同行

此日壽美午後一時より茅町

岩崎邸ニ＊御＊年賀之会合ニ召さる

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月12日（土）】

【予記 等】

【本文】

此日炭坑部員慰勞ノ為メ本社使

用人一全を帝劇ニ案内したり

俳優ハ幸四郎 梅幸 宗十郎 松助

宗之助等主なるものにて

石川五右衛門山門ノ場、見ず

お江戸日本橋 髪梳おたつ

土蛛

扇屋熊谷

萬歳

俳優一同ノ車輪ノ働きには感服

したり我等一同も此意氣にて

働けはナドもをけさる可きとの感

ありたりき十二時頃帰宅

出社

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月13日（日）】

【予記 等】

【本文】

十*二*時過ぎより赤坂三河屋の囲碁
会ニ行六時迄全処ニ居り夫れ
より塚越卯太郎氏を招待し
たる田中屋ニ赴ク全席妻木、島村、
奥村、斉藤、十時頃帰宅

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月14日（月）】

【予記 等】

【本文】

出勤前光村利藻氏来訪

出社

寒さやはらぐ

寿美朝やけどの療治を受ける為メ

番町土肥氏二行

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月15日（火）】

【予記 等】

【本文】

出社

午後五時より江口氏ト共ニ新旧俱

楽部ノ幹事委員慰労ノ中食

会ニ四ツ谷三河屋ニ臨む

二十九日常盤ヘノ招待林民雄氏より
来る

荘、丸田退隠手宛ニ付此朝社長ヨリ
相談ヲ受ク全時鉱業会社組織ニ
付準備行為午後話あり

新年祝賀ニ寿美高橋ニ召されたる
も負傷治療中ニ付断不参

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月16日（水）】

【予記 等】

【本文】

出社

午後五時窪田、内田兄弟之招待

ニヨリ濱町常盤ニ行全席ハ

後藤内務、仲小路農商務之ニ

大臣、俵、下村ノ両長官、片山保険

課長、清野兵庫縣知事 馬越、

團、早川、飯田、山下、山岡、横

田千之助、藤山雷太等之諸氏なり

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月17日（木）】

【予記 等】

【本文】

出社

三越野崎廣太氏之案内にて

山口

井上侯爵、廣沢伯爵 西園寺

八郎三井（本村外一人）山条、田中銀

之助、高田鎌吉、大方正熊、渡辺

子、林民雄外数人

中座新喜樂之郵船三菱ノ懇

親会ニ行歸途大石、船田、川添

瀬下■沢等卜初田中ニ立寄

十一時半過帰宅

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月18日（金）】

【予記 等】

【本文】

出社

福沢桃助氏長男全一太郎氏令

嬢ト従兄弟同士之婚禮披露

築地精養軒ニアリ設備目を

驚かす

宴会ノ始まる前ニ林権助駐清大使

幣原外務次官招待 ■ ■ ■ 援兵

二行 社長、江口、三宅川、坂本正治
断帰

由比近衛師団長、及鮎川義介来

訪此日千葉ヶ崎大錦を制す

堀池弥太郎氏旅行中福岡ニテ卒す
ノ報至ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月19日（土）】

【予記 等】

【本文】

出社

十一時頃出社したり 此日千葉ヶ崎

栃木山双方勝はなし 全土への■

觸何事をもさしをき角力見物

ニ出懸けたり あはれ千葉の敗因

之みしめさよ されど明日の角力ニ勝

ては大關はたしかなる可し 国技館

火災後野天露天営業の角力ニ晴

天十日打つゝけは稀有なる可し 江口

半田全行、

来月二日原嘉道氏二女築地精養軒

ニテ披露之案内来ル（午後五時）

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月20日（日）】

【予記 等】

【本文】

今日は日曜之事とて朝寝をな
したり十時半過故野依範治氏之
長男辰治氏挨拶ニ来ル、氏ハ奥村
加藤恭平、松田などの同窓なりと云
ふ

一時頃谷田友治氏家内之負傷見舞
に見ゆ

三時半頃藤田政輔見ゆ打やらかし
にて庄司之散髪ニ行き六時半過
き新橋驛より電車ニテ品川ノ母ノ許
ニ年始ノ挨拶ニ行帰途初田中
ニ立寄十一時半帰宅
千葉ヶ崎両国ニ敗ラル

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月21日（月）】

【予記 等】

「予記」

中須賀叔母ニ

金三十円年玉

ニ贈ル外

同時金五圓*■太郎次女*堀

池初栄氏ニ香典

ヲ贈ル

【本文】

出社 出勤先光村利藻氏見ユ

昨朝大夕張撰炭場火災焼失ノ

報あり全後策打合せノ為メ池永ヲ

全処ニ急行セシム

製紙会社五百万円ニ増資ノ事ニ

付田原ト打合セヲナス明日角田ノ招

待ヲ断ル

堀川光山岩手縣金鉾ノ図面及ヒ

粉末見本三點ヲ会社ニ持参ス其儘

食堂ニテ吉野大作氏ニ渡シ重松氏ニ

交付セシム

光村柏原へ申込ノアード四十五連代金約

千三百百引受事田原氏ヲ以テ角田ニ

伝言ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月22日（火）】

【予記 等】

「予記」

日本鉱業会

断

駿河台岩崎

邸にて馳走を

受クル筈

【本文】

出社

此日二時頃喉頭に痛みを覚ゆ

夕刻より駿河台ニ赴キ新旧倶楽部

幹事一全支那料理ノ饗応ヲ受ク

江口、并ニ社長ト将碁を戦はす夜

十一時半ニ帰宅

此日駿河台へノ途次酒井好古堂ニテ

菱川柳谷筆 村雨松風

北馬筆 梅下ノ美人

ノ二福ヲ四十五円ニテ購フ

森田儀之平氏来京宿泊

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月23日（水）】

【予記 等】

【本文】

病氣引籠

喉ノ痛みヤ、強く発熱ノ上ある
を以テ引籠加養スル事トナセリ
森田儀之平氏より群青製作処
建設之目論見アルヲ聞キ見本取
調ノ上製品良好ナレバ千圓位迄ハ助
力可致旨ヲ申聞ケタリ仝人喜ビ午
餐後楠瀬を尋ね其夕帰途ニ
就ク

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月24日（木）】

【予記 等】

【本文】

出社

此夕中央亭にて三菱村ノ新年宴会

アリ来会者百八十余人桐島村長ノ

村発展ノ報告（住人七千人）ニ引続キ

末延村老ノ答辞アリ村ヲ以テ事業界

横綱ノスベなりなりと云ふ宴会ノ前後

二杵屋ノ長唄、伯知ノ講談、村娘舞

久子、福子ノ子宝三番叟（清元延寿太夫ノ他）

あり歛尽シテ十時散会

此日大夕張出張ノ池永ヨリ大夕張撰炭

場ノ火災ハ損害甚シカラサル旨電

報アリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月25日（金）】

【予記 等】

【本文】

出社

生命保険料二十七円五十銭来年一月

二十日迄ノ分明治生命ニ支払フ

夜分銀行ノ野口栄三郎神戸ニ轉任ノ

挨拶ニ見ユ

上京中菱三ノ入江今夕帰阪、田原氏

高砂ニ帰着ノ電報アリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月26日（土）】

【予記 等】

【本文】

出社

今日は取立てゝ云ふ程の事もナシ定時

帰宅夜分陶器誌ニ加筆シ村野山人

氏ニ返書ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月27日（日）】

【予記等】

【本文】

日曜ナレ共喉ニ痛みヲ覺ユル故
外出セス

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月28日（月）】

【予記等】

【本文】

本日モ気分悪敷ヲ以て引籠り

【欄外】

【日記の日付…大正7年1月29日（火）】

【予記 等】

〔予記〕

午後五時半

濱町常盤

林民雄氏案内

請十八日

【本文】

引籠り

今朝少數発熱ノ気味あり鼻喉

共ニ悪敷

林氏ノ招待電話ヲ以テ断ル

【欄外】

【日記の日付・・・大正7年1月31日（木）】

【予記 等】

【本文】

欠勤

気分宜シカラス医師武居氏ヲ招キテ
診察ヲ受ク

【欄外】

【日記の日付…大正7年2月3日（日）】

【予記 等】

【本文】

此日武居氏ヲ招キ診察ヲ受ク
発熱夜分三十八度ニ上ル夕食ノ
際鼻ヲカミ耳ニ疼痛ヲ感シ
ソレヨリヅク／＼ト耳ノ痛ヲ覺ヘ
終夜眠ラレズ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月1日（金）】

【予記 等】

【本文】

此日久々ニテ試ニ出社ス

社長室ニテ帰朝ノ金田＊副長＊村上伸雄
氏ニ面会ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月7日（木）】

【予記等】

【本文】

出勤

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月8日（金）】

【予記等】

【本文】

出勤

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月9日（土）】

【予記 等】

【本文】

出勤

森久次氏居許ニ来訪シ来リタルモ

出勤前ニテ面会セス

高島井上主事ヨリ米国見学中ノ

話ヲ聞ク全人今夕帰任

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月10日（日）】

【予記 等】

【本文】

雨天

梅田芳松氏ニ坪坂ノ事東亜支配人

トシ推挙ノ手紙ヲ出ス

朝坪坂確夫、白仁武ノ両氏来訪

白仁ハ新製鉄処長官なり大治鉄

鉱運搬契約更新ノ事話し置く

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月11日（月）】

【予記 等】

【本文】

半曇 寒さ強からず

昨夜電話アリタルニ付午前九時駿

河台ニ社長ヲ訪フ製鉄所組織

ニ関スル話アリ余ニ新会社ノ取締役会

長ヲ託セラル

十時半自動車に陪乗出勤ス

造船会社ノ工藤氏昨今両日白石氏ノ

招キニヨリ工業倶楽部ニ出席シタル旨

ヲ聞ク工業動員令研究ノ為メ也

窪田仟米今夕ボルネヲニ帰任ス

能見氏九州出張

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月12日（火）】

【予記 等】

【本文】

晴天

出勤

中島久万吉氏より十八*廿三日*常盤ノ案内

来ル

帰途神尾医院ニ立寄り夫ヨリ黒

門町ノ方ニ廻リ田島ニテ秋暉筆

春草雲雀ノ図狙仙筆旭日祥猿

ノ図ヲ百五圓ニテ購ヒ黒瀬ニ表装ニ

直シ置キタリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月13日（水）】

【予記 等】

【本文】

天気 朝 四十五度

出勤

中川工場漆戸ヨリ柳生基夫ニ関スル返事
来ル乃チ之レヲ若松製鐵処ノ白仁氏ニ
通知ス

中島氏廿三日ノ案内并工業倶楽部
十六日ノ会合ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月14日（木）】

【予記 等】

【本文】

気候温和

十一時出勤ス

鉱業会社ノ組織ニ付船田ト打合

セヲナス

久原上京、夜十時義介来ル淑子

ノ縁談ニ付テノ話アリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月15日（金）】

【予記 等】

【本文】

半曇 夜ニ入リテ雨

十一時出勤

一時ヨリ社長室会合

夜分森本元吉氏来訪

岡山河田巨砥女病死ノ報知ニ対シ孫

女君子ニ悔状ヲ出シ香典五円ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月16日（土）】

【予記等】

【本文】

雨

出勤

三時過キヨリ神尾ノ病院ニ立寄り帰宅ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月17日（日）】

【予記 等】

【本文】

朝曇リ八時頃ヨリ雨正午過キヨ
リ晴ル

丸田秀実氏宅ニ挨拶ニ行途次
西大久保高千穂学校ノ附近ニテ
遊びニ氣ヲトラレタル小供ニ突当
ラレ俤顛覆シタヽカ脛ヲ打
チタリコラヘテ丸田氏ヲ訪ヒ約三
十分ヲ費シ帰りガケ南部氏
ノ宅ニ名刺ヲ投シ帰宅後胸
ノ疼痛ニ対シヒキ藥ヲナシタリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月18日（月）】

【予記 等】

〔予記〕

二十九日厚母

ノ娘結婚披

露ニハ寿美請

自分断リ

【本文】

晴天

出勤

樺太ノ塚越丘太郎氏来社引

継キ楠瀬幸彦来ル志那旅

行ニ関シ茅町男ノ援助ヲ受ク

ル口約シタル旨ヲ話ス全人辞

去ト行違ヘニ茅町男見ヘ右

全様ノ話アリ留守ノ場合ニハ自

分ヨリ取計フ可キ旨沙汰アリタリ

金額ハ幸彦ヨリ申出ル筈北京

漢口、上海ヘモ紹介スルコト云ヒ置

カレタリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月19日（火）】

【予記 等】

【本文】

晴

朝早く起き出て日出前之空氣を呼
吸し再度床につき八時半過ぎ起
き出たり十一時出勤

乙部、川井、三村、加藤武男ノ諸
氏上京来訪

夜分寿美ト散歩築土八幡下

藤田ニテ

美静、哥子、晶子ノ短冊

紅葉発句

景山、東湖ノ書二枚、

ヲ四拾円ニテ求メ外ニ雲雀ノ花瓶

拾五円ト云フヲ借り来ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月20日（水）】

【予記 等】

【本文】

暴風雨

出勤

一時風ナキタルモ四時頃ヨリ又吹スサミ
歸宅ノ途次難儀ヲ覺ヘタリ

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月21日（木）】

【予記 等】

【本文】

午後ヨリ風ヲサマリ天気晴朗トナレリ

午後一時ヨリ玉川岩崎靈廟ニ詣テ

（自動車ニテ）帰途森川ニ立寄ル

妻君不在ナリキ

午前ニ川井源八、三橋信三来訪

午後留守中加藤武男氏来ル

帰宅ノ際藤田正輔坐ニアリ暫クノ

間戸畑ニテ事業見習ノ事ニ付話シ

アリ辞シ帰ル

夜分十*八*時頃義介来ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月22日（金）】

【予記 等】

【本文】

出勤

調髪ニ莊司ニ行ク此夕＊帰途＊初メテ雷
鳴案外強シ雨少シク降ル

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月23日（土）】

【予記 等】

【本文】

曇風強シ

出勤

帰途神尾医院ニヨリ診察ヲ受ク

耳ハ最早全快来院ニ及ハス旅行

モ差支ヘアルマジトノ事ナリキ謝禮式

百円ヲ神尾ノ細君ニ渡シ歸ル

三好重道氏九州出張（古賀山炭坑ノ

総会ニ佐賀ニ行ク）

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月24日（日）】

【予記 等】

【本文】

天気

三時頃ヨリ上野ニ赴ントシ途次江口
氏宅ニ挨拶ニヨル全人在宅閑談時
ヲ移し上野ニ行カスシテ歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月25日（月）】

【予記 等】

【本文】

風強く雨降ル

出勤

成瀬正恭氏夫人死去ニ付悔状ヲ発シ

香典拾円送り方川添氏ニ依頼ス

夜分原田芳太郎ヲ招キ囲碁

久シ振ニテ洋服ニテ出勤ス

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月26日（火）】

【予記 等】

【本文】

朝霽風強シ午後ヨリナグ夜

ニ入リテ雨降ル

出勤

退出ノ時間ヨリ品川ニ行キ母人

ニ面談宅地購入ノ事ハ*候補地*目下詮索

中ニ付来月七八日九州ヨリ帰京被為

迄取極メ見合セ呉レ度ト申出

承諾ヲ得タリ

此日午餐後家庭事務処ニテ茅町

主人ニ面談菱三商会決算ノ件ニ

付打合セヲナス

成瀬正恭氏婦人築地本願寺ニテ営

葬久保田ヲ名代ニ頼ム

高砂藤野懿造氏母堂死去ニ付弔電

ヲ発シ香典十円送り方羽野秘書役ニ頼ム

【欄外】

【日記の日付…大正7年3月27日（水）】

【予記 等】

【本文】

晴風強シ

出勤

朝白石氏ヲ猪苗代水電社ニ訪フ旅
行不在ナリ午餐過キ社長ニ面談

二十九日若松行キノ事ヲ決ス

電話ニテ支那旅行費ノ件ニ付楠瀬

幸彦ト打合ス山本達夫氏ノ例

ニヨリ四、五千圓ホシキトノ事ナリキ

尚委細ハ渡辺来談ノ筈ナリシモ遂

ニ来ラス

夜分楠瀬ヨリ渡辺明日来訪ス可

キ旨申来ル午前十一時前後ヲ約束ス

新会社役割ノ事ハ来月帰京ノ上取

極ノコトニ社長ト話シ合フ

【欄外】